

笠岡市地域公共交通活性化協議会

平成20年2月26日設置
平成21年3月18日連携計画策定

岡山県



概要

笠岡市は、岡山県の南西部に位置し、人口約55,000人、面積136km²の都市である。また、笠岡市の特徴として有人7島からなる笠岡諸島を有しているため、公共交通機関も鉄道・バスなどの陸上交通のほかに、旅客船・フェリーなどの海上交通も有している。陸上交通・海上交通ともに、市民生活を支える移動手段として重要な役割を果たしているが、赤字を抱える路線・航路が多く、維持が困難な状況にある。そのため、笠岡市の公共交通の将来のあり方を示した「笠岡市地域公共交通総合連携計画」(計画期間: H21~H30)を策定し、その実現を図ることで、持続可能な公共交通体系の構築を目指す。

陸上交通に関する事業

- ① 路線バスの効率的運行及び新たな運行方法の導入
支線路線区間での曜日運行化やデマンド交通化、路線の再編
- ② 利用者の需要に応じた路線バスの運行
市役所前へのバス停設置と運行ルートの変更
- ③ 中心市街地との連携
既存バス路線のルート変更、買い物バスの運行
- ④ 市民に向けた利用促進策の実施
バス停の環境向上、バス利用の啓発など

海上交通に関する事業

- ① 持続可能な航路体系の構築
航路の統合
- ② 観光事業との連携
- ③ 乗り場環境の改善
港への案内の充実、港の環境整備など

陸上交通と海上交通の連携事業

- ① 公共交通に関する情報提供
公共交通総合マップの作製
- ② 陸上交通と海上交通が連携した観光資源の開発
- ③ 陸上交通と海上交通の拠点施設の連携強化

陸 上交通に関する実施方針及び事業



・路線の性格により幹線路線と支線路線に区分し、役割に応じた運行サービスを提供する。

・支線路線については、地域ぐるみで取り組むコミュニティ交通に再編する。

海 上交通に関する実施方針及び事業



・笠岡諸島の住民にとって貴重な生活航路を堅持するため、航路を統合し、効率的な運航と利便性の向上の両立を図る。

・観光客など島外からの利用者を増やし、収支の改善を図るため、わかりやすい航路体系を構築する。